

心といのちを守るシンポジウムひろしま2022 実施要領

1 行事名称

心といのちを守るシンポジウムひろしま2022

2 目的

わが国の自殺者数は、平成24年以10年連続して3万人を下回ったが、依然として高い水準で推移しており、本市の自殺者数も、近年200人前後で推移し、依然として深刻な状況が続いている。

自殺(自死)を凶った人の多くは、うつ病等の精神疾患にかかっているといわれており、うつ病の早期発見・早期治療は心の健康を守ることはもちろん、自殺(自死)の予防にもつながる。そのためには、私たち市民一人一人がうつ病等について正しく理解し、自分自身や身近な人の心の不調にいち早く気づいて、適切な対応を行うことが、かけがえのない命を守る上で重要である。

このことから、自殺(自死)の予防に関する市民への啓発を図るため、本シンポジウムを開催する。

3 日時

令和4年(2022年)9月3日(土) 13:00~16:30

4 会場

広島市総合福祉センター 5Fホール(広島市南区松原町5-1)

5 内容(プログラム)

(1) 開会

広島市健康福祉局障害福祉部長 挨拶

社会福祉法人広島いのちの電話理事長 挨拶

(2) 講演

テ ー マ	講 師
講演 「高齢者の自殺予防を考える」	医療法人啓仁会ロイヤルこころの里病院 診療部長 高橋 祥友 氏

(3) シンポジウム・質疑応答

(4) 閉会

主催者代表

6 定員

100人

7 参加費

無料

8 主催

広島市、広島市教育委員会、社会福祉法人広島いのちの電話

9 後援(予定)

広島県、広島県医師会、広島市医師会、広島県精神科病院協会、広島県精神神経科診療所協会、広島弁護士会、広島司法書士会、広島労働局、広島産業保健総合支援センター、広島商工会議所、広島県中小企業団体中央会、広島市社会福祉協議会、広島市民生委員児童委員協議会、広島県臨床心理士会、広島県看護協会、日本精神科看護協会広島県支部、広島県精神保健福祉協会、広島県精神保健福祉士協会、広島市精神保健福祉家族会連合会、中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、ちゅピCOM